



第38号

平成27年11月15日

むらかみ

市議会だより



市民の宝 輝く瞳

府屋獅子舞

(山北地区 府屋)

市無形民俗文化財の府屋獅子舞。保存会の方による大獅子舞とともに、小学生3人が一組となって、小獅子舞と豆さし踊り(写真)が元気いっぱい披露されました。復活した府屋獅子舞の伝統を、子どもたちが受け継いでいます。

【特集】一般会計決算審査	2～3ページ
一般質問	4～11ページ
委員会審査報告	12～14ページ
第3回定例会議決結果	15～17ページ
議会の取り組み	18ページ
閉会中事務調査・行政視察	19ページ
インタビュー	20ページ

349億円のゆくえは



26年度の一般会計決算認定は、議長を除く全議員で構成される「一般会計予算・決算審査特別委員会」に付託され、慎重に審査されました。

審査は3日間に渡り行われ、多くの質疑がありました。その主なものを紹介します。(特別会計の決算審査内容は、12～14ページに掲載しています。)

一般会計決算審査

総務文教分科会

まち協交付金

有効に活用か

〔歳入〕

・諸収入

問 奨学金貸付の返還金滞納があります。どのような対策を考えていますか。

答 返還金滞納への事務処理マニュアルを作成し、滞納とならないように細やかな対応を取っていきます。

〔歳出〕

・総務費

問 各施設に配備されているAED(自動体外式除細動器)のリース料にばらつきがありますが、その理由は。

答 AEDのリース契約は入札のため、その時期や台数によってリース料が異なっています。

問 協働のまちづくり事業で、各まちづくり協議会への交付金は有効に活用されていますか。

か。
答 26年度で3年目となりますが、地域全体の新たな横のつながりが出てきています。また、目的を持って積み立てている協議会もあり、有効に活用されています。

・教育費

問 移動図書館車の利用者が少ないステーションもありま



市内と関川村の122ヶ所を2台で巡回する移動図書館車

市民厚生分科会

空き家対策推進で 防犯を

【歳入】
 ・諸収入
問 次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金について、朝日みどりの里にも充電施設がありますが、どのような施設ですか。
答 電気自動車の購入促進のために設置したものであり、村上市内では4カ所に設置し

すが、その対策は。
答 2年続けて利用実績のないステーションは、区長と相談して場所の変更を行っていません。
問 児童生徒数が減少するなか、特別教育支援経費が増加傾向ではないですか。
答 各学校で介助支援が必要な子どもたちが増えていることによるもので、小学校で60人、中学校で16人の介助員を配置しています。



電気自動車の急速充電スタンド（朝日みどりの里）

【歳出】
 ・総務費
問 防犯対策費について、瀬波温泉近くに数年前から空き家になっている家屋がありましたが、だいぶ朽ちている状態であり、景観も良くないと思います。これからの空き家対策をどのように考えますか。
答 空き家につきましては、いずれの空き家も問題を抱えています。他自治体とも情報交換を行い、検討したいと考えています。

てあります。充電にかかる電気料は無料です。

経済建設分科会

プレミアム商品券の効果は

【歳出】
 ・農林水産業費
問 新規就農総合支援事業交付金の金額は、7人分でなぜ1650万円になるのですか。
答 繰り越した分が加わったためこの金額となります。なお、繰越分と合計すると14人になります。
【歳出】
 ・商工費
問 企業立地促進法基本計画策定業務委託料378万円は外部委託せず内部で策定できなかったのですか。
答 同計画は経済産業省の同意が必要であり、1年かけて県と調整し、国へ申請するため専門業者に委託しました。
問 プレミアム商品券の地域経済に及ぼす効果はどの程度ですか。
答 利用割合は大型

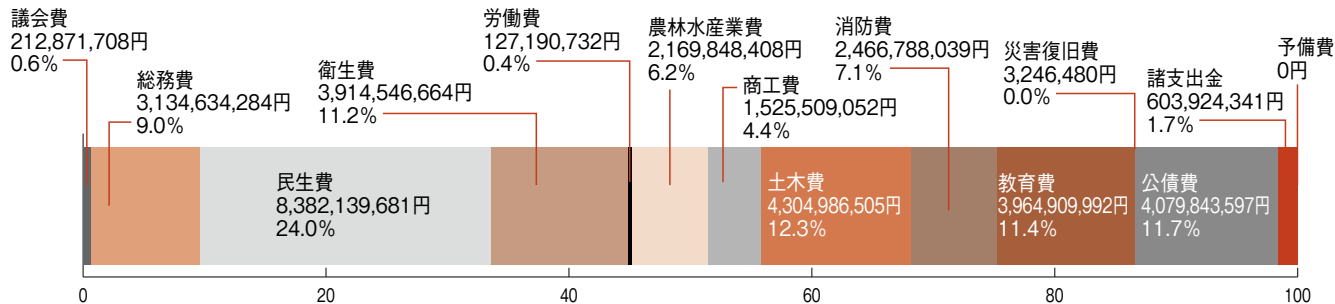
プレミアム商品券の効果は
【歳出】
 ・農林水産業費
問 新規就農総合支援事業交付金の金額は、7人分でなぜ1650万円になるのですか。
答 繰り越した分が加わったためこの金額となります。なお、繰越分と合計すると14人になります。

店で12.04%、それ以外が87.96%でした。地域経済への効果はあると考えています。
【歳出】
 ・土木費
問 道路橋りょう費の全体の修繕見通しとスケジュールはどのようになっていますか。
答 全体で807橋あり、危険度の高いものから修繕して2橋の工事が終わっています。現段階で修繕計画を立てても老朽化するので、何年間で終わるのかスケジュールを立てることができません。



修繕された大谷沢橋

■ 26年度一般会計決算（歳出）の支出済額と構成比 合計 34,890,439,483円 ■



市政を問う!!

14人が
一般質問

9月7日・8日・9日の3日間の日程で行われた一般質問に14人の議員が登壇しました。

質問および答弁の要旨を掲載します。(質問順)

※全質問事項は以下のとおりです。なお、一般質問の原稿は、質問者が作成したものを掲載しています。

一
般
質
問

1 佐藤重陽議員 **5**

1. 大町・小町(泉町羽黒町線)のまちづくりについて
2. 高齢者の安全・安心を守る見守り事業のサービス向上を図ることについて
3. ごみ収集の改善について

7 竹内喜代嗣議員 **8**

1. 米生産の確保と米価対策について
2. 国保税の引き下げについて
3. 国保ミニドックの復活について
4. 保育園の民間委託化推進の見直しについて
5. 柏崎刈羽原発再稼働について

11 滝沢武司議員 **10**

1. 平成27年度施政方針に関わって
2. 村上市総合計画策定にあたって
3. 政策遂行にあたる本庁・支所機能の強化について

2 鈴木いせ子議員 **5**

1. 村上総合病院の移転新築計画の進捗について
2. 市内畜舎の悪臭対策について

8 板垣千代子議員 **8**

1. 人口減少問題について
2. AEDの設置場所の拡充について
3. ライフジャケット導入について

12 川村敏晴議員 **10**

1. 今年度予算計上された、各支所の緊急対応経費の執行状況について
2. 市内5地区全ての総合型地域スポーツクラブにバスの配備予定について
3. 大阪府の中学生男女が殺害された事件を受けて、本市の青少年への防犯対策について
4. マイナンバー制度に対する本市の取り組み姿勢について

3 長谷川 孝議員 **6**

1. 本市の総合戦略について
2. 保内学童保育所の地産材(市産材)使用について

9 片野鉄雄議員 **9**

1. 岩船沖洋上風力発電事業について
2. 村上市の郷育(さといく)について
3. 「実践型地域雇用創造事業」の導入について
4. 文化遺産を活かした地域活性化について

13 渡辺 昌議員 **11**

1. ごみ行政について
2. 学校給食について

4 相馬エイ議員 **6**

1. まちづくりは人づくり
2. 岩船沖洋上風力発電事業について

10 木村貞雄議員 **9**

1. 市町村合併の検証について
2. 介護保険について
3. 学校教育について

14 小杉和也議員 **11**

1. 健康づくりについて
2. 職員の資質向上について
3. 母子・父子家庭への支援について

5 山田 勉議員 **7**

1. 介護老人福祉施設について
2. 荒川総合運動公園について

6 本間清人議員 **7**

1. 保育園の運営について
2. 消防費について
3. 入札について



一般質問とは?

一般質問は、議員が市長や教育長など市当局に対し、広く市政についての報告、説明を求めるものです。

定例会ごとに行われ、質問順は抽選で決定しています。

どうなる大町・小町通り

問 大滝前市長は、都市計画道路泉町羽黒町線について、25年3月定例会の私の代表質問に対し「歴史まちづくり法」と併せた整備手法を検討するとし、また、昨年3月定例会の私の一般質問では「歴史まちづくり法」による事業を目指し、具体的なスケジュールを作ると答弁し、沿線住民の皆さんに計画の理解を得ながら進めると答えている。現在までの進捗状況と今後の見通しを伺う。

答 大町・小町の住民の方々を対象に説明会を行い、整備方針に理解が得られたと認識している。今後、住民参加によるワークショップ、市調整会議の意見を集約して策定委員会で検討し、来年度早々に素案作成、パ



小町から望む、大町・小町通り

ブリックコメントの実施後、国へ計画認定申請を行う予定である。

問 「大切な高齢者の見守り事業の民間委託」を進めることで、市民サービスの向上が図られ、費用対効果も高くなるものと考えている。昨年9月定例会の私の一般質問で市長は検討することとした。現在までの検討内容と事業化のめどについて伺う。

答 現在、本市に合った制度導入に向け検討し、早い段階で実施する。

問 本市のごみ分別収集は資源ごみの収集頻度（回数）が可燃ごみに比べて著しく少ない。分別収集を形だけで終わらせないため、収集頻度（回数）を増やすべきと考えるが。

答 収集委託業者とも相談のうえ検討する。

問 悪臭検査の実施日と数値はどのようになっているか。

答 市内7地点において専門業者による臭気測定を、7月と11月の2回実施することとしている。

問 計測の結果、臭気指数の基準値はどのようになっているか。

答 村上地区13、朝日地区は11から18となっており、基準値を超過しているところもある。

問 超過しているところはどこか。

答 朝日地区の鶏舎である。

問 朝日地区の悪臭に対して指導はどのように行っているか。

答 鶏舎については問題となること



朝日地区内の鶏舎

畜舎の悪臭対策を急げ

が多く、事業者、地区住民、行政関係者等により、定期的に畜舎の状況を確認して問題を話し合うなど取り組みを進めている。

特に状況の悪い鶏舎1カ所については、村上地域振興局を中心に、家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律の規定に基づく指導を行っている。

問 今後の対策はどのように考えているのか。

答 問題となった鶏舎にはこれまでの指導に加え、改善策として飼養羽数を減らし、新たな鶏糞の発生量を抑制しながら排せつ物の処理を促進するなど具体的な計画の下で改善の取り組みを進めている。

今後とも関係機関と連携し、早期の改善に向け、指導を進めていく。



一般質問

新たな工業団地の確保を

問 本市の総合戦略として、雇用の創設に向けた「企業立地促進法」に基づく基本計画の策定」など企業誘致策に積極的に取り組んでいる。その中で、県と市が共同して当該地域の特色・強みを生かした「集積業種」を定め、基本計画を策定することで事業者を支援するところがあるが、その業種とは何か。

答 高度ものづくり産業として航空機産業、地域資源活用産業として第1次産業から発生する製造業を「集積業種」と定め、昨年度県と共同で基本計画を策定し、本年4月1日に



現在も25ha分譲中の中条中核工業団地



長谷川 孝 議員

国の同意を受けた。これにより、事業者が工場等の新増設や機械装置を取得し、投資規模要件に該当した場合、不動産取得税の課税免除や低金利融資制度の活用が可能になった。

問 「集積業種」として定めた航空機関連会社が、昨年資材・物流施設(3ha)今年新増設で2社(合計2・9ha)中条中核工業団地(胎内市)へ移転した。本市に工業用地を確保していればと思うと残念でならない。日下地内の創設非農用地(7ha)の工業団地への転用を急ぐ必要があるがいかがか。

答 本市に適地がなくて移転せざるを得なかったことに対しては申し訳なく思っている。日下の創設非農用地については大きなハードルがあるが、工業用地を確保するため、用途変更可能な実効性のある解決策を考慮中なのでご理解願いたい。

自然破壊は元に戻らない

問 一般海域における洋上風力発電設置に関する法的根拠の要望とは。

答 一般海域での事業推進のため、新たな法律が必要なのか、市の協力を得たいとの要望だった。

問 安田教授からは、港湾海域と違い一般海域は縛りがないので、簡単にできるような説明であったが。

答 国有財産なので、その法律の中で進められるのか、別な法律か、港湾法を拡大するのか簡単ではない。国と協議して進められる。

問 環境アセスメント基礎調査では、環境影響を受けやすい地域に藻場、自然度の高い砂丘植生があげられ、一旦改変を受けると回復しにくい脆弱な環境。また、環境保全の観点から法令等



相馬 エイ 議員



夏の岩船海水浴場

により指定された地域に自然公園、自然環境保全地域、鳥獣保護区、保安林が存在。重要な場として河口域があげられ、河川と行き来する魚類の移動経路、ヒラメ稚魚等の着底場として重要と報告された。課題が多いがどのように考えるか。

答 自然環境に人工の工作物を導入していくので、大きな影響はある。現状分析での評価なので、そこをしっかりと調査していくことになる。

問 この村上は、自然豊かな地産地消の観光のまち、自然を大事にしてきたからこそ今日がある。自然は壊されたら元には戻らない。市長はどのように考えるか。

答 未来に向かって新しい目線で物事を見ていくことも重要だ。

荒川運動公園充実を



山田 勉 議員

問 特別養護老人ホームの入所が順番待ちの状態だが、現在の待機者数は、どのようになっているか。

答 特別養護老人ホームの入所は、制度改正により、今年度から、原則要介護3以上の方となっております。27年8月1日現在待機者数は523人となっております。

問 介護老人福祉施設の職員の研修状況はどのようになっているか。

答 介護事業所の職員の研修は、内部研修と外部研修があり、研修機会等の提供は職員の資質向上に必要であり、その結果、サービスの向上や職員自身の処遇改善へとつながっている。

問 荒川総合運動公園について、今後、より一層の利用拡大と地域の中核施設と

して、更衣室およびシャワー設備が必要ではないか。

答 荒川総合運動公園の多目的グラウンドの管理棟には、更衣室内にスポーツ備品も保管しているため、更衣室としては半分程度のスペースが利用できる状態となっている。各種スポーツ備品が増えたために、空いているスペースを活用して備品管理をしている状況であるので、シャワー設備も含め、利用者のニーズや施設の利用状況を考慮し、今後、検討していきたいと考えている。



荒川スポーツ少年団野球クラブ

保育園運営の今後は



今後、統合はあるのか？ 市内3保育園

が近い等の理由で保護者による登園をお願いしている。

問 親が共働きで子どもを預けないと生活に支障がある世帯の0歳児の受け入れを強化できないか。

答 現状は満杯だが、受入れできるよう検討を進めている。

問 入札に当たり、単価入りの設計書を、業者が所有していることが判明した問題について、その詳細は。

答 財政課あてのメールに「やまびこの家冷暖房設備改修工事」ほか10件の工事名と「村上市総合文化会館空調設備一部改修工事実施設計業務委託」ほか2件の業務委託名を挙げ、「あらかわゴルフ場給水ポンプ更新工事」ほか2件の単価入り工事設計書が添付されていた。設計事務所から聞き取り調査を実施し、注意書を手渡し、改善策が提出された。

問 各保育園の正規職員、臨時職員、有資格者などの割合は。

答 市内18園中、指定管理者を除く17園の保育士数は、クラスを担当する正規保育士が64人、7・5時間勤務の臨時保育士が96人、そのうち資格を有する者が63人であり、資格を有しない者が約2割となっている。

問 保育園の送迎バスの利用状況は。

答 合併前から運行している山北・朝日・神林・荒川地域と、村上天域の山辺里・上海府地区において運行しており、利用対象は3歳以上児としている。なお、村上天域のそれ以外の地域については、自宅から距離



本間 清人 議員

米価暴落対策を

問 昨年の米価暴落で小作料改定が今年から行われる。地域全体への影響を伺う。

答 農業委員会に届けられている賃借契約面積は2877.1haだが、地区別に分け、等級比率と20年度の参考賃借料との差額で計算すると差額1億8千万円の試算である。

問 6月の民間在庫量は、ここ10年最高の230万tになった。米価暴落の原因は、国が過剰米対策を取っていないことにある。認識を伺う。

答 米価維持のため、需給に応じた生産体制確保を関係機関とともに推



稲作の未来は、どうなるの？

進したい。



竹内喜代嗣 議員

問 ミニマムアクセスによる77万トンの輸入米に加え、甘利明TPP担当相は、5万tから7万tのコメを追加輸入する譲歩を認めている。TPPでの譲歩は、国会決議違反だ。交渉撤退の運動を行う考えを伺いたい。

答 運動を行う考えはない。

問 ウィキリークスの情報で、国有企業によりアメリカが損害を受けたら相手国に補償を求める条項が明らかになった。国有企業には日本の医療保険制度も対象になり、アメリカの製薬会社が損害を受けたら損害賠償の対象になる。また、地方自治体が発注する一定額以上の公共事業、指定管理を含む公共サービスも自由化が前提とのこと。見解を伺いたい。

答 その情報が正しいか知るすべがないが、TPP交渉に反対の立場に変わりない。

AEDのさらなる設置を

問 合併時7万人だった村上市の人口は、今年6月には6万4014人と減少の一途が続いている。これは村上市だけの問題でないことは、良くわかってはいるが、これからの対策を伺う。

答 現在「まち・ひと・しごと創生法」の施行に伴い、地方版総合戦略の策定作業を進めているところである。

問 先日、山北中学校3年生の板垣凧さんが新潟県少年の主張大会村上・岩船地区大会で優勝し、その内容は、大好きな中継ですと暮らしたいというような内容と聞いている。前大滝市長肝いりで設けられた村上独自の奨学金を借りている人が、大学等を卒業後返還の期間を延ばす、または



板垣千代子 議員



市役所に配置されている携帯用AED

返済金の減額を考えてはいいかがか。
答 大変良い提案だと思う。これから研究をさせていただく。

問 以前の一般質問でAEDの設置の重要性を訴えたところ、前大滝市長からご理解をいただき、「板垣さんもう付ける場所はないよ」と言っていたほどたくさん箇所に取っつけていただいた。先日、ある市民の方からもっと使いやすい場所にAEDを設置してほしいとのお話があった。365日、24時間いつでも使用できる場所はコンビニエンスストアだと思つので、なんとか協力をお願いしてつく訳にはいかないか。
答 そういう形でできるか検討をさせていただく。

洋上風力発電の情報公開を

問 岩船沖洋上風力発電については、昨年10月に村上市議会で導入推進の決議をし、11月の臨時会で推進委員会条例の制定を議論の後、18対6の賛成多数で決定した。市民の中には鮭の遡上や環境に及ぼす悪影響を心配する向きもあるが、どのように考えるか。

答 三面川と荒川への鮭の遡上に関しては影響はないと考えているが、鮭はこの地域の優先種という位置付けで調査を進める。低周波音の問題と渡り鳥の問題は、海岸から2km離れた沖合なので問題はないと考えているが、今後行う環境影響評価の調査で明らかにし、対策についても公表していきたい。

問 環境影響評価が事業者に都合の良い評価となる恐れはないか。また情報は公開されるか。



片野 鉄雄 議員



洋上風力発電 (市環境課提供)

答 調査は法律に基づいて行われ、環境省、県、市町村、住民からの意見を踏まえ経済産業省の環境審査顧問会で審査される。調査の公表も義務付けられているので事業者の都合の良い調査結果になることはない。今後、説明会を開催し、広く市民の皆さまからご意見をいただき、不安解消に努めていく。

問 村上市の人口減少をくい止めるためにも厚生労働省の実践型地域雇用創出事業の導入はできないか。

答 雇用創出協議会の設置が条件となっているので、商工会議所等と協議し検討をしていきたいと思う。

市町村合併は良かったか



希楽々で実施している新しい形の部活動

問 市にとつて、合併したことによる大きなメリットは、過疎法の適用が受けられることではないかと考えるがどうか。

答 現在、市の予算規模に有利であり、財政的に非常にプラスとなるので、合併の最も大きな効果と考える。

問 新潟日報に県内市町村の財政力ランキングの記事があった。市民は、村上市が合併をしない町村よりも順位が下位にあり、どうなっているのかと誤解していると思うが、分かり易い説明を願いたい。

答 市では、借金に対して地方交付税としてお金が戻ってくる割合が大きい過疎債を優先して利用してい

る。これにより財政力ランキングは低くても財政的に中身は悪くないので誤解のないように。

問 少子化や部活を指導する教師の不足でクラブ活動に影響がある。統合を真剣に考える時期でないか。

答 昨年の7月に検討委員会に諮問しており、望ましい教育環境はどうあるべきかを主体的に取り組む時期であると考えている。

問 神納中と平林中では女子のバスケット部がなく、総合型地域スポーツクラブ希楽々による新しい形の部活を行い、バスで送迎も行っている。学校でできない部分を補って大変良いことであり、バス等の関係で応援してやりたいが、教育長の考えは。

答 既存の部活動や指導者の問題等の研究を進めながら取り組みを進めていきたい。



木村 貞雄 議員

今後の市政に新風を

問 支所等の未活用の空き部屋等を含め市有財産の利活用の方針は。

答 支所等の空き部屋は、まちづくりの拠点や地域の各種団体の活動の場として利用しており、未活用の市有財産は、固定資産台帳を基に売却を含めて利活用を図りたい。

問 策定が急がれている「第2次市総合計画」と「村上市版総合戦略」の関わりを簡単に説明してほしい。

答 29年度からの「第2次市総合計画」を最上位に位置付け、国が求める「地方版総合戦略」において本市のまちづくりを支える総合的な計画



職場提案で設けた市民コーナー（神林支所）



滝沢 武司 議員

（計画期間5年）を策定する。総合戦略は、これまでの各種計画や施策を総合し、本市の最重要かつ喫緊の課題である人口減少問題などに主眼を置きながら講ずべき政策や施策、より実効性のあるものを中心に総合計画に先行する形で、現在審議会で議論をお願いしている。

問 新たな視点での計画策定には職員の意識改革が最も大切だと思いが、どのような手立てを考えているか。

答 職員個々の職務の中での気付きが大切であり、今後の職員研修制度の見直しや幹部職員の政策的なスタンスでの進め方を強く求めている。

問 職務遂行では情報の共有化が重要と思うが、どのように行うか。

答 業務を行う上での課内での確実な情報交換のあり方や支所内での話し合い、連絡調整をさらに心がけることが大切と考えて進めていく。

各地区にマイクロバス配備

問 私の以前の一般質問において、各総合型地域入ポーツクラブにバスを配備すると答弁しているが、来年度以降の配備予定は。

答 28年度から各地区に運行組織を立ち上げてもらい、そこにマイクロバスのリース代金を毎年補助する方式で進めている。

問 マイクロバスの需要が多く、納車まで半年もかかるそうだが、4月1日間に合うよう、今年度補正で対処できないか。

答 その方が有効に活用できるもので、その方向で進めていく。

問 大阪府寝屋川市で起きた、中学生の男女が殺害された事件は、全国どこでも起きる可能性があるが、村上市としての予防策は何か。



川村 敏晴 議員



各地区に配備させる予定のマイクロバスと同様の車種

答 子どもたちを守るには、子どもたちが深夜徘徊等の行動をしないように、各家庭が危機感を持って安全に配慮するよう、各学校を通じて徹底したい。

問 このような事件を発生させないためには、深夜子どもたちを外出させないことが第1の方法であり、次には、万が一、子どもたちが深夜店舗に出入りしていたら、店の人が直ちに警察に通報しやすいシステムを作ることが必要ではないか。

答 まずは地域全体に同様な認識が共有できる環境作りを進めたい。また制度化するには個人の権利などの法律的な調査も必要なので、少し考えさせてほしい。

給食調理場の現状把握を



渡辺 昌 議員

問 新ごみ処理場は公設民営の施設として、20年間にわたりその運営が委託されるが、今後の市の役割は。

答 市は施設設置者として、適正な施設運営が行われるよう、モニタリングを確実に行うことである。

問 本市のごみリサイクル率は、県内市町村の中で下位となっている。可燃ごみの減量化や、リサイクル率の向上に取り組む新たな計画は。

答 新たな分別区分は必要ないと考えている。現状の分別区分の啓発に努め、分別の精度の向上を図っていく。また、焼却灰のリサイクルなど新たな取り組みを始めている。

問 学校給食において、今後の調理場の整備計画は。

答 アウトソーシング（外部委託）と共同調理場化の推進を検討している。施設の老朽化や、食の安全・安心を考慮し、早期に整備を進めていきたい。

問 学校給食における市の主要な役割は、より良い学校給食とするための環境づくりではないか。

答 ウェットシステムの調理場については、時間はかかるが改善に努めたい。今まで以上に調理場に足を運び、現場の把握に努めたい。

問 調理場の設備等によって、給食内容に差が出ることはないか。

答 小・中学校の一食当たりの統一料金を定め、栄養士の先生により栄養面も管理されているので、給食に差が出ることはない。



屋上で給食の楽しいひととき（塩野町小学校）

体育館整備は市民の声を



冬場の有効利用が必要な体育館

問 冬場の健康づくりは体育館などの屋内施設に頼らざるを得ないが、スポーツ施設整備計画に記載しているように、説明責任を十分果たし、意見を聞きながら理解と協力を求めて整備していくべきではないか。

答 冬季節を有効に使えるために、どういった形で効能を発揮したか、稼働した時間がどのくらい充実しているか、しっかりと見て有効に使えるように整備していく。

問 各地区に立ち上がった総合型地域スポーツクラブは、市民の健康づくりにおいて今後は重要な位置付けになると考えられる。安定継続のため

に支援が必要だと思いがどうか。

答 総合型地域スポーツクラブが高度なレベルで指導にあたれることが必要なので、生活基盤が安定するよう連携を図っていく。

問 私は母子家庭で育ったが、現在の支援策として、市のホームページには児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成、母子家庭自立支援給付金、自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金が載っている。県の支援策で、福祉資金貸付金や日常生活支援事業、母子・父子家庭が気楽に相談できる「ひとり親家庭等就業・自立支援センター」があるが、若い保護者はインターネットを利用するケースが多いので、奨学金などの将来の進学に関わることも含めて、もっと情報提供すべきでないか。

答 市ホームページにすぐ載せたい。



小杉 和也 議員

委員会の審査報告

◎は委員長
○は副委員長

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

総務文教常任 委員会所管分

◎小杉 和也 ○渡辺 昌
鈴木いせ子 大滝 国吉
富樫宇栄一 佐藤 重陽
川崎 健二 三田 敏秋
滝沢 武司

◆村上市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について

問 マイナンバー制度の導入による条例改正ですが、市役所窓口での手続き等に変更はありますか。

答 保健や福祉に関する手続きの際に、通知カードの番号を書類に記載したり、通知カードを提示していただくことになりました。

問 セキュリティの問題を懸念する意見が多く聞かれますが、個人情報漏えいが絶対にないと言えますか。

答 情報のすべてを一元管理するのではなく、こちらが必要な情報を取りにくくやり方です。情報は暗号化され、アクセス制限もあり、芋づる式に情報が漏れるものではないとの国の見解です。

マイナンバー対策は万全か

◆村上市村上駅周辺まちづくりプラン等策定委員会条例を廃止する条例制定について

問 委員の任務終了により委員会が廃止されますが、今後、想定している駅周辺の状況に大きな変化が生じた場合には、どのように対応されますか。

答 そのような場合には、市の財政状況や社会情勢を踏まえ、改めて検討していくこととなります。

27年度 一般会計補正予算

【歳出】

・総務費

問 地域おこし推進事業経費の内容は。

答 全国の400以上の自治体に参加する地域おこしフェアへ参加する経費です。1ブースが8万円から10万円掛かります。

・教育費

問 お城山の国道側で、雪などの倒木による被害を避け

るため、店舗等に接する杉の木133本を伐採するとのことですが、その木は売却されるのですか。

答 国指定の史跡内であり、また、店舗が連なり運び出しの車両が入れないため伐採した木を出せません。そのため、売却できないのでその場に切り倒して処理します。

問 県の「新潟つ子スキー体験拡大パイロット事業」により、蒲萄スキー場への好影響はありますか。



昨年の地域おこしフェアの様子。地域おこし協力隊募集のPR活動を行いました

りません。特定のチャンネルの映りが悪い状況は把握しており、いろいろと原因を調べているところです。

◆条例制定 2件

27年度 特別会計補正予算

◆情報通信事業特別会計

26年度 特別会計決算

◆土地取得特別会計

以上を中心に審査しました。

26年度 特別会計決算

◆情報通信事業特別会計

問 最近、テレビの特定のチャンネルが極端に映りが悪い状況となっていますが、朝日情報センターのデジタル化の工事と関係がありますか。

答 システム的には関係があ

市民厚生常任 委員会所管分

○本間 清人 ○板垣千代子
小林 重平 長谷川 孝
相馬 エイ 大滝 久志
木村 貞雄 小池 晃

27年度 一般会計補正予算

〔歳入〕

・使用料及び手数料

問 戸籍や住民基本台帳は個人情報であり、取り扱いを十分注意していただきたいと思いますが、いかがですか。

答 「個人番号カード及び通知カード再交付手数料」は、マイナンバー制度に伴い手数料条例を改正し、新規で計上するものです。なお、個人カード手数料の発行は、初回は無料、再交付は1千円です。個人情報には十分注意して取り扱ってまいります。

〔歳出〕

・総務費

問 村上駅前駐輪場と岩船町駅前駐輪場の整備では、照明

が設置されるのですか。また、カーブミラーは何カ所設置されるのですか。

答 駐輪場の照明は設置する予定です。またカーブミラーの設置予定箇所は5カ所です。

27年度 特別会計補正予算

◆国民健康保険特別会計

問 国保連合会積立資産精算返還金4045万3千円は、毎年、翌年度に返還されているのですか。

答 毎年ではなく、今年度だけです。返還金の理由は、国保連合会が毎年度の余剰金から積み立ててきた資金について、非課税要件に該当しないとして国税庁から指摘された部分について、9月末に各保険者に返還することになったためです。

データ分析で効率良い国保に

薬品についても考慮した医療費計画を立てるのですか。

答 データヘルス計画策定については、現在、医療費分析の準備段階の作業を業者をお願いしています。本市の場合、ジェネリック医薬品の利用率が高くないので、それらについても医療費分析や、実際には保険事業の中で、計画に触れていくと予想されます。

◆介護保険特別会計

問 印刷製本費の補正は、利用者の一部の人の自己負担が

2割になった、そのお知らせのためとのことですが、対象は何人ですか。
答 157人です。

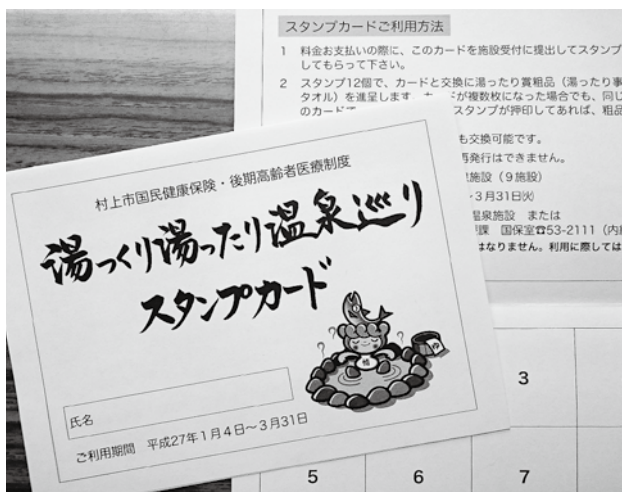
26年度 特別会計決算

◆国民健康保険特別会計

問 国保税督促手数料85万1300円は、何人分ですか

答 督促手数料は100円です。8513人分です。

問 被保険者資格証明書が3



スタンプ12個で特製タオルを進呈（温泉活用健康事業）

答 国民健康保険の被保険者数が少なくなってきたいるのが大きいと思われる。

◆後期高齢者医療特別会計

問 後期高齢者医療保険料が不能欠損になった人は何人ですか。
答 35人です。

問 湯ったり塾や温泉活用健康事業の参加人数は何人ですか。
答 湯ったり塾は延べ1591人、温泉活用健康事業では2万3332人です。

26年度 特別会計決算

◆介護保険特別会計

以上を中心に審査しました。

年間横並びして減ってきているのはいいことですが、どのように取り組んだのですか。
答 滞納繰越額も減ってきていますし、全体の滞納者の数も減ってきている中で資格証明書交付の該当になる方が年々減ってきているほか、国保税の納税相談等を経て分納している方もいることが考えられます。

問 保険給付費が毎年減っていますか、要因は何ですか。

経済建設常任 委員会所管分

◎片野 鉄雄 ○川村 敏晴
尾形 修平 平山 耕
山田 勉 齋藤信一郎
竹内喜代嗣

◆村上市営住宅条例の一部を 改正する条例制定について

問 前坪住宅に空きがありま
すが、例えば老朽化が進む坂
町住宅の残り6戸の方を前坪
住宅に移転していただくなど、
先の見通しはどのようですか。

答 入居者のほとんどの方が
単身者であり、支所で住居者
との接触は行っています。

◆27年度 特別会計補正予算

◆蒲筍スキー場特別会計

問 リフト1基だけの滑車を
取り換えるのだけで大丈夫で
すか。

答 7月から修繕工事を行っ
てきましたが、修繕が必要な
のは第1ペアリフトの山頂折
り返しのみです。

◆下水道事業特別会計

問 測量設計委託は、どの 事務所に発注するのですか。

答 発注は荒川支所で行いま
すが、委託先については設計
コンサルタントとなります。
また、管渠は土木コンサルタ
ントになります。

◆26年度 特別会計決算

◆蒲筍スキー場特別会計

問 索道協会負担金の内容と

答 メリットは何ですか。

答 均等割11万1千円、リフ
トの基数割、リフトの売り上
げに応じた割合の収入割で算
出されます。メリットは安全
講習や訓練の実施、安全統括
管理者の研修会や免税軽油の
割引延長などの国への陳情を
行っていることです。

問 今年から索道の維持管理 も外部委託とするとのことだ すが、市として安全に関する 講習は受けないのですか。

答 委託した内容を確認する
上でも講習会等の知識は必要

前坪・坂町住宅の見通しは

であり、職員も研修会を受け
ます。なお、技術管理者は山
形県鶴岡市在住の方を依頼し、
さらに職員3人が運営管理に
あたっています。

◆下水道事業特別会計

問 落雷被害のため、公共下 水道施設被害復旧経費の工事 請負費に対する建物共済災害 共済金との差額が約900万 円になりますが、その内容は。

答 市の持ち出し分です。

問 今後、落雷対策をどのよ うに行っていくのですか。

答 他にも被害を受けている
ところがあるので、暫定的に
順次進めていきます。

◆集落排水事業特別会計

問 集落排水処理施設の維持 管理は各地区で何社ですか。

答 神林地区1社、荒川地区
1社、村上地区1社、山北地
区2社ですが、対応できない
ものは地元電気事業者に依頼
しています。

問 出納業務は、全地区にお



水道メーターの検針で使うハンディターミナル

いて1週間から5日間で実施
しなければならず、委託を受
ける業者負担が大きいのでは
ないですか。

答 委託先から話は聞いてお
り、今後は滞納整理など、下
水道課でできる分、委託する
分、それ以外の分を検討して
いきます。

◆簡易水道事業特別会計

問 測量設計委託は、何社く
らいあるのですか。

答 業務にもよりますが、約
8社です。

◆26年度 下水道事業会計決算

問 水道メーターの検針は、 管工事組合への発注でなく、 個別の事業者が発注している のですか。

答 地区により形態が違っ
ていて、管工事組合にお願いし
ている地区、事業所、会社、
シルバー人材センターにお願
いしている地区があります。

問 ハンディターミナル(検 針用の携帯情報端末)を増や せば、検針が効率的になると 聞きますが。

答 現在、市に46台ありま
すが、1台30万円するので、地
区ごとの使用時間を調整等し
て、それでも不足であれば検
討します。

◆市道路線の認定 1件

◆27年度 一般会計補正予算

◆27年度 特別会計補正予算

◆集落排水事業特別会計

以上を中心に審査しました。

平成27年 第3回定例会 議決結果

平成27年第3回定例会が、9月1日から29日までの29日間の会期で開催され、市長提案31件、議会側提案の請願1件、議員発議4件を議決し、閉会しました。

議案審議結果

議案番号	事 件 名	結果	表決	議案番号	事 件 名	結果	表決
請願第4号	年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の採択を求める請願	採択	賛成多数	議第119号	平成27年度村上市情報通信事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議員発議第9号	学費と教育条件の公私間格差是正に向け、私学助成の増額・拡充を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第120号	平成27年度村上市蒲萄スキー場特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議員発議第10号	学費と教育条件の公私間格差是正に向け、私学助成の増額・拡充を求める意見書の提出について	原案可決	全会一致	議第121号	平成27年度村上市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
議員発議第11号	年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の提出について	原案可決	賛成多数	議第122号	平成27年度村上市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致
議員発議第12号	村上市議会会議規則の一部を改正する規則制定について	原案可決	全会一致	議第123号	平成27年度村上市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
報第10号	公益財団法人イヨボヤの里開発公社の経営状況の報告について	報告	—	議第124号	平成27年度村上市集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
報第11号	公益財団法人山北産業振興公社の経営状況の報告について	報告	—	議第125号	平成26年度村上市一般会計歳入歳出決算認定について	承認	賛成多数
報第12号	平成26年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告	—	議第126号	平成26年度村上市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	承認	全会一致
議第109号	専決処分の承認を求めることについて(専第18号 平成27年度村上市一般会計補正予算(第5号))	承認	全会一致	議第127号	平成26年度村上市情報通信事業特別会計歳入歳出決算認定について	承認	全会一致
議第110号	村上市情報公開条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第128号	平成26年度村上市蒲萄スキー場特別会計歳入歳出決算認定について	承認	全会一致
議第111号	村上市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	賛成多数	議第129号	平成26年度村上市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	承認	賛成多数
議第112号	村上市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第130号	平成26年度村上市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	承認	賛成多数
議第113号	村上市村上駅周辺まちづくりプラン等策定委員会条例を廃止する条例制定について	原案可決	全会一致	議第131号	平成26年度村上市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	承認	賛成多数
議第114号	村上市手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第132号	平成26年度村上市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	承認	賛成多数
議第115号	村上市児童公園条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第133号	平成26年度村上市集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	承認	賛成多数
議第116号	市道路線の認定について	原案可決	全会一致	議第134号	平成26年度村上市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	承認	賛成多数
議第117号	村上市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全会一致	議第135号	平成26年度村上市上水道事業会計決算認定について	承認	賛成多数
議第118号	平成27年度村上市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	全会一致	議第136号	平成27年度村上市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	全会一致

各議員の賛否

賛否が分かれた前ページの網掛けの議案について、議員の賛否を公表します。

◎：会派の代表者 *：会派の会計責任者

議案番号	議決結果 ※1 特記	鷺ヶ巣会							清流会				市民クラブ				日本共産党		市政クラブ		高志会		凛政の風 村上未来		賛否結果			
		◎木村貞雄	*鈴木いせ子	片野鉄雄	山田勉	大滝久志	大滝国吉	渡辺昌	※2◎三田敏秋	*平山耕	小林重平	川崎健二	◎滝沢武司	*富樫宇栄一	小池晃	本間清人	◎相馬エイ	*竹内喜代嗣	◎川村敏晴	*小杉和也	◎佐藤重陽	*尾形修平	◎齋藤信一郎	*長谷川孝	板垣千代子	賛成	反対	
請願第4号	可決	×	○	※3	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	1
議員発議第11号	可決	×	○	※3	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21	1
議第111号	可決	○	○	※3	○	○	○	○	-	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	4
議第125号	可決	○	○	※3	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2
議第129号	可決	○	○	※3	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2
議第130号	可決	○	○	※3	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2
議第131号	可決	○	○	※3	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2
議第132号	可決	○	○	※3	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2
議第133号	可決	○	○	※3	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2
議第134号	可決	○	○	※3	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2
議第135号	可決	○	○	※3	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20	2

※1 可決： 全員賛成または賛成多数により可決、同意、承認、認定、採択等と議決したもの

否決： 賛成少数または賛成なしにより否決、不採択等と議決したもの

※2 議長は地方自治法第116条の規定により表決に参加しません。

※3 片野鉄雄議員は欠席したため表決に参加しませんでした。

請願の審議結果

件名	請願者	紹介議員の氏名	付託委員会	審議結果
年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の採択を求める請願	連合新潟下越地域協議会 議長 福井正史	滝沢 武司	市民厚生 常任委員会	採 択

陳情の審査結果

件名	陳情者	所属委員会	審査結果
「学費と教育条件の公私間格差是正にむけ、私立高等学校への私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択に関する陳情	新潟県私学の公費助成をすすめる会 会長 中村直美	総務文教常任委員会	願意了承
外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情	小坪 慎也	市民厚生常任委員会	継続審査

認定 (議第129号) 平成26年度村上市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

反対討論 竹内喜代嗣

本市の国民健康保険税の全国平均は、所得400万円の単身世帯で1万1047円高く、40歳代4人世帯で3万1464円高いです。一方、70歳代の2人家族の場合は、年金340万円、固定資産税8万円で全国平均より8339円安いです。また、現在、国民健康保険税を滞納している方が18%です。滞納者が2割近くいることを看過するのではなく、一般会計からの繰り入れを含めて、国民健康保険税の引き下げを図るべきです。

賛成討論 小林 重平

年々かさむ医療費により、国民健康保険の運営が厳しくなっています。このため、一般会計から繰り入れを行い運営しているのが実態であります。そのような中、市民の健康のために子宮頸がん、胃がん検診等の施策に取り組んで、少しでも市民の健康増進に役立っていることは、大変重要であると思います。これからも市民の健康と幸せのために力を入れていただくことを願い、賛成するものです。

反対討論 相馬 エイ

国民健康保険税の均等割は、18歳未満の子どもにも3万5900円かかり、県内でも上位で市民の負担は大変です。参議院厚生労働委員会で、日本共産党の小池晃議員は、子どもが多い世帯ほど国民健康保険税の負担が重くなる問題を追求。「均等割」は「子育て支援への逆行」「人頭税」という指摘に、厚生労働省は、「子どもの均等割」は地方自治体からも「軽減措置の導入」が要求されていると言明し、検討を約束しました。

認定 (議第131号) 平成26年度村上市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

反対討論 相馬 エイ

28年度からの「新総合事業」において、市は、国が進める安上がりの「サービスA」は実施せず、利用者の考えを大事にして住民の立場に立って仕事をしようとする姿勢は素晴らしいです。一方、介護報酬の大幅切り下げは、介護事業者の不安を高めています。冬場の訪問介護は除雪からしなければならず、過疎加算もあるが何らかの対策が必要です。地域の介護事業を支えている雪国の介護事業者の切実な声を、国、県にしっかりと届けてください。

賛成討論 小林 重平

高齢化が想定以上に進んだ今日、介護も対応が追い付かないというのが現状であると思います。待機者が全国で52万人と言われ、本市でも700人の方がいます。国費を投じるべきとの意見がありますが、国にもお金がなく、それではいつまでたってもこの問題は解決しないと考えられます。村上市も大変であります。行政には村上市の介護のためにしっかりと取り組んでいただくことをお願いして、賛成といたします。

平成27年第4回定例会のお知らせ(予定)

11/17日	(火)	請願・陳情の提出期限(正午まで)
12/1日	(火)	定例会初日(本会議)
3,4,7,8日	(木・金・月・火)	一般質問(本会議)
9日	(水)	一般会計予算審査特別委員会、総務文教常任委員会
10日	(木)	一般会計予算審査特別委員会、市民厚生常任委員会
11日	(金)	一般会計予算審査特別委員会、経済建設常任委員会
18日	(金)	定例会最終日(本会議)

*この日程は変更されることがあります。*開会時間は午前10時です。

女性議員の産休可能に

9月定例会最終日、出産を理由に市議会議員が議会や委員会を欠席可能とする会議規則の一部改正が議員発議により議案上程され、全会一致で可決されました。

この改正は、女性議員が活躍できる環境を整えるため、有村治子女性活躍担当大臣から全国市議会議長会を通じての要請を受けて改正を行ったものです。

市議会において、これから一層女性の活躍が期待されます。

地元産材の利用促進を

「村上市林業振興懇談会」を開催

一堂に会して意見交換会を行いました。

懇談会のはじめに、市農林水産課から本市の森林林業の概要説明ののち、県農林水産部林政課から県内の構造公共物の取り組みについて、県森林研究所からCLT（繊維方向が直交するようにひき板を重ねて接着し強度を増した板状の材料）の基礎について講話をいただき、林業の現状について理解を深めました。

【参加者のご意見】

◆森林所有者

戦後の植林から50〜60年経ち主伐したいが、持続可能な森林整備のため、再造林できるように補助体制を構築してほしい。

◆森林整備・素材生産・木材運搬関係

輸送コストが下がるよう林道改良工事を進めてほしい。運賃補助の財源となるよう森

林環境税を導入してほしい。産業に携わる人材確保のため生活できる仕組みが必要。

◆木材加工・製材関係

地元の中学生は鮭などの地元産物は知っていても杉の産地であることを知らず、木を切ることは環境破壊と誤って認識している。越後杉ブランド材を使用した建物などを通じてもっとPRが必要。

◆市議会議員

公共施設の地元産材利用を進めたい。林業や森林関係の教育が少なかった。地元産材を使用するメリットをアピールする必要がある。

市議会ではいただいたご意見を基に、行政と共に林業振興のため取り組んでいきたいと考えています。

棚倉町議会と交流会

村上城主内藤公のご縁で



て、お国替えにより村上藩城主となったご縁によるものです。

25年には棚倉町議会の正副議長や教育長、26年には全議員が村上市に視察にいられていることから、今回は当市議会が棚倉町を訪問し、議会や町長との交流の他、堀や土塁の残る棚倉城跡、内藤家ゆかりの蓮家寺（写真上）などを視察しました。

10月26日、27日に当市議会の議員17人が初めて棚倉町を訪問し、同町議会議員との交流を行いました。

棚倉町は福島県南部に位置し、栃木県や茨城県とも接しており、人口は約1万4千人です。江戸時代には棚倉藩6万石の城下町であり、この地域の政治・経済・文化の中心地として、また交通の要所として栄えました。

このたびの訪問は、江戸時代前期に5代にわたり棚倉藩城主であった内藤弉信（かずのぶ）公が大坂城代などを経



今後、議会としましても、このご縁が両市の発展につながるよう働きかけていきたいと考えています。



市議会は会期が終了すると閉会しますが、各常任委員会では、閉会中に各所管の事務調査を行っています。

市政をチェック!

10月18日 閉会中事務調査



総合型地域スポーツクラブの現状把握のため、サンスマイルあらかわ、希楽々、ウエルネスむらかみ、愛ランドあさひ、さんぼくスポーツ協会へ伺い、説明を受けました。それぞれ財政強化やスタッフの育成が懸念され、また、体育施設の指定管理者（荒川・山北地区は28年度から予定）として、老朽化施設の運営管理に苦心されています。行政との連携と事業拡充により、元気な地域づくりへの貢献が大いに期待されます。

総務文教常任委員会
元気な地域づくりに貢献

広報委員会 行政視察

議会改革と広報は車の両輪

広報特別委員会では、10月14日に山形県庄内町議会（町村議会広報コンクール24年度最優秀賞）、15日に宮城県川崎町議会（同26年度優秀賞第3位）へ委員全員で、議会広報の発行および編集について研修してきました。

山形県庄内町議会では、山形県出身の小説家、故井上ひさし氏が提唱した「難しいことをやさしく、やさしいことを深く、深いことをゆかいに、ゆかいなことを真面目に書く」を編集方針として、議会基本条例の下で議会改革と議会広報を一体化した取り組みが進められています。私たちも数々の研修を重ね、そのたびに新しい知識の下に日々改革をしてきましたが、村上市議会の及ぶところでない熱意とご努力を感じました。

宮城県川崎町議会では、「目指せ！全国制覇（笑）」を合言葉に、町村議会広報コンクールで日本一を取るまでは、現委員でがんばるとのことです。委員の皆さんの意気込みとチームワークに、市民目線での議会広報作成の重要性を再確認いたしました。

このたびの研修を踏まえ、まずは市民の皆さんに市議会だよりを手にとってもらえるよう、そして市民の皆さんが何を知りたいのか考え、編集していきたいと思います。

（広報特別委員長 鈴木いせ子）



山形県庄内町議会の皆さんと一緒に



宮城県川崎町議会の議場で研修



広報特別委員会委員が
おじゃましました！

子ども大好き！自然大好き！

おおた あきこ
太田 明子さん（長井町）



村上では、農業や子育て、まちづくりをおおらかに助け合い、楽しく巻き込む人との出会いを通して、自分の役割を考えることが楽しくなりました。私は子どもが大好きです。

ワクワクから遊び、仲間や自然と関わり学ぶ子どもの成長にじっくり向き合える大人でありたいと思っています。

新潟生まれの主人は、新潟への愛着が強く、今、朝日みどり小学校で教員をしています。

これからも、夫婦ともども村上暮らしを楽しみたいと思います。

私は太田明子と申します。生まれは東京の世田谷です。

結婚を機に村上に越して10月で満2年になりました。

その前は長野で10年、自然学校のスタッフをしていました。今は、NPO法人総合型地域スポーツクラブウェルネスむらかみで、子どものうんどう教室や、高齢者の介護予防教室の指導などを行っています。

村上の自然の香りをお届けしたい

とがし まり
富樫 万理さん（飯野一丁目）



静岡県の大学で教員として研究・教育を行いながら、自分で立ち上げたベンチャー企業を経営していました。村上在住の主人と出会い、結婚を機に平成24年から村上へ移り住みました。

現在は3歳の息子がいます。自然に囲まれ、美味しい食べものがたくさんある村上で、ご近所の方々に見守られながら安心して子育てをすることができる環境は、贅沢なことだとありがたく感じています。

雪の季節に子どもが走り回ることができる場所が少ないので、小さい子ども向けの屋内公園が近くにあれば嬉しいです。

初めて村上の秋の紅葉を見たとき、山全体が朱く染まってとても美しく、太平洋側にしか住んだことのない私には感動的な景色でした。

村上の山、樹木の香りを紹介したいと思い、山北の林業家さんやさまざまな方にご協力いただいて、昨年からは、自分の会社で村上の杉や桧の天然の香り成分（精油）を抽出してエッセンシャルオイルなどを製品化し、女性2人で販売しています。

新潟で出会う方々は皆さんとても優しく「よく来てくれたね」と県外から来た私を受け入れ、応援して下さるので、この仕事を通して少しでも村上に貢献できればと日々思っています。